



図書だより

Library News

湊中学校学校図書館



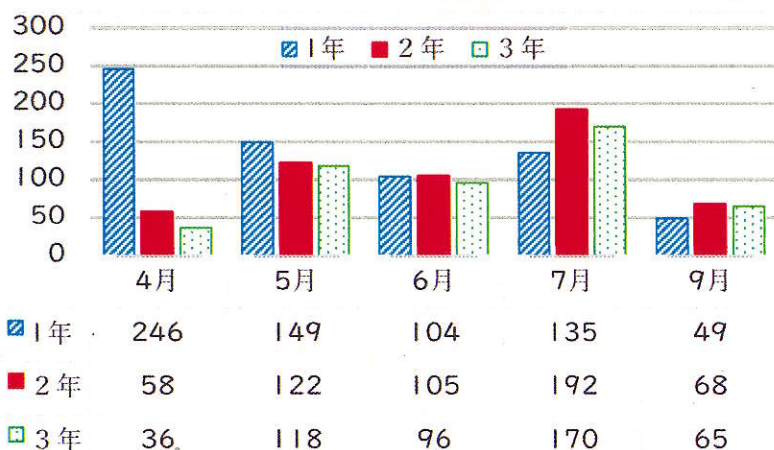
「秋の味覚」と呼ばれるように秋は食べ物がおいしい季節ですね。千葉県では秋の果物といえば梨ですが、日本の国果でもある秋の果物を知っていますか。答えは「柿」です。柿と日本人のつながりはとても古く、縄文時代の化石の中からも柿の種が発見されています。「柿食えば 鐘が鳴るなり 法隆寺」の句を読んだ正岡子規は柿が好物で、旬の時期には一度に5、6個も柿を食べたそうです。明治28年10月26日、奈良に滞在中の正岡子規がこの句を詠んだことから10月26日は「柿の日」に制定されています。他にも松尾芭蕉や夏目漱石も柿が季語の俳句を詠んでいます。今年の読書の秋は俳句の本にもぜひ挑戦してくださいね。

9月の統計

学年別貸出冊数			
1年	2年	3年	合計
49冊	68冊	65冊	182冊

最多貸出クラス	2-3	25冊
学年別	1-1、1-3(女子)	10冊
ベスト	2-3(女子)	7冊
リーダー	3-7(男子)	11冊

上半期の統計 (4月～9月)



おめでとう

総貸出冊数
1,713冊

最多貸出クラス
1-4 249冊

学年別ベストリーダー

- 1-1(女子) 72冊
- 2-3(女子) 44冊
- 3-2(女子) 52冊

人気本(4月～9月)

2025・第79回読書週間

10/27～11/9

こころとあたまの、
深呼吸。



めまぐるしい日常に息が詰まるとき、私は本を開きます。心が震え、ため息をつく。ハッと気がつき、息をのむ。ひと息ついて、まためくる。そうしてこころとあたまに酸素が満ちたら、どこまでも遠くへ泳いでいける気がします。〈作者の言葉〉
ぜひ図書館で本を借りて、こころとあたまの深呼吸を!

- 『ラストで君は「キュン!」とする 秘密の放課後』
恋愛をテーマにしたショートショート。好きな人とふたりきりの放課後。好きな人と並んで歩く帰り道。誰にも言えない、内緒の恋。ラストには「キュン!」とするエンディングをお約束。
- 『消された1行がわかるといきなり怖くなる話』
この本には1話につきたった1行、黒く塗りつぶされた箇所があります。その隠れた1行が明かされたとき、物語がいかにか、恐ろしいものかを知ることになります。